

# 令和5年度予算に対する各会派の意見表明

※各会派から提出されたものを原文のとおり掲載しています。

## 各会計に対する各会派の賛否

会計	結果	自民	公明	共産	イノベ	ネット	品改	維新
一般会計	可決	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
国民健康保険事業会計	可決	賛成	賛成	反対	賛成	反対	賛成	賛成
後期高齢者医療特別会計	可決	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
介護保険特別会計	可決	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
災害復旧特別会計	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

## イノベーションしながわ

イノベーションしながわは、令和5年度品川区一般会計をはじめ、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、災害復旧特別会計の各会計予算全てに賛成いたします。

令和5年度一般会計予算は、前年度比5.1%のプラスとなる1千987億9千400万円とし、会派から要望した内容も反映した、新時代のしながわ元年に向けた積極的予算とした姿勢を評価いたします。

今後はエネルギー価格の高騰に伴う物価高、ポストコロナ、気候変動、人口減少へスピード感をもった対応を求めます。

また、引き続きAIやIoTなどの最先端技術の活用や、デジタル化の推進、庁舎建て替え、羽田新飛行ルート、福祉の充実、防災対策強化、学校教育の充実、地域経済の回復、環境対策の推進、オリンピック・パラリンピックのレガシー活用、多様性の推進など、各課題への積極的な取組も求めます。

加えて、現代社会の施策実施においては多様なニーズへの迅速かつ柔軟な対応・対策が必要となります。こうした視点を持った取組を求めます。

## 品川・生活者ネットワーク

今の最優先課題の一つは少子化対策です。一時的な金銭支援にとどまらない抜本的対策が必要です。次のパンデミックへの備えも優先課題であり区内各地の大規模再開発は再考すべきです。区内のまちづくりには情報公開と区民参加が必要です。公園のPFI導入には情報公開と慎重な検討を求めます。女性・若者の自死増加に危機感を覚えます。区の自死予防策を評価し、さらなる施策推進を求めます。

性的マイノリティの方たちのパートナーシップ宣誓制度の実現を評価しますが、今は都の制度の活用ですが、本来は、区としての制度を求めます。

学校給食の無償化は評価しますが、食の質の低下を招くことは許せません。これまでの給食の方針継続を求めます。見直しが進む品川区環境基本計画では、身近な化学物質の悪影響について予防原則に則った表記を求めます。5G電磁波の影響も予防原則に基づいた注視を求めます。

羽田新ルートについて、多くの区民の懸念は騒音と落下物ですが、気候危機をもたらしCO<sub>2</sub>削減の観点からも大きな問題です。リニア中央新幹線も膨大な電力消費が前提で、気候危機をくい止める潮流に反します。区は、国に対し両計画の中止を求めるべきです。

## 品川改革連合

令和5年度の一般会計、国民健康保険事業会計と、後期高齢者医療・介護保険・災害復旧の特別会計の各予算に賛成します。3月に入りコロナ感染は減少し観光、飲食、サービス業にも明るさが出てきたが、長いコロナの影響に加え所得や収入が増えない中で、競争や不安などにより光熱費や物価が高騰し、多くの国民は賃上げも出来ず収入も増えず、家計と企業経営は悪化しています。国民は買い控えや節約に動き消費が減少し、中小企業は資金難に陥り融資返済もできず、廃業や倒産が増えているので、区は支援に一層取り組むと共に今後もコロナ予防に努めて頂きたい。介護士・保育士・幼稚園先生の賃上げと労働環境を改善すると共に家族が子どもと被介護者を、予約なしで何時でも病気で安心して預けられる施設の開設と支援を行うべきです。また羽田新飛行ルートの変更を国に働きかけて頂きたい。そして大地震発生時に区民を支える地震保険の加入促進と、高額所得者には社会保障費の負担増をお願いし行き詰まる社会福祉を支えて頂きたい。そして人類にエネルギーと食糧危機をもたらした上に残虐非道なロシアに対し、世界は国を守るウクライナを見捨てずに、世界平和をぶち壊すプーチン政権を倒すべきです。

## 品川区議会日本維新の会

品川区議会日本維新の会は、令和5年度品川区一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、災害復旧特別会計の各会計予算に賛成いたします。

森澤区長が誕生して数か月足らずですが、その中であって区民からの要望も多かった給食費の無償化、第2子保育料無償化、高校生までの医療費無料化等子育て政策が予算案に反映された点は高く評価いたします。一方で、物価高騰の影響は全ての区民に及び、苦しい区民生活の下支えは喫緊の課題であり、国や都の動向を待つことなく適切に対応して頂きたいところです。

今回の予算特別委員会では、行政・教育のデジタル活用、高層マンションの防災、放置自転車・路上喫煙対策、出産一時金、地域猫、空き家対策、コミュニティバス、鳩被害、交通事故対策等に関する提案を行いました。区におかれましては、弊会派各委員の質疑の中で指摘、提案した点について検討され、予算の執行や今後の施策に反映して頂くよう要望するとともに、区が遂行する政策等については、評価、検証、改善を徹底して頂き、区民サービスの向上が図られることを求め、品川区議会日本維新の会の意見表明と致します。

## 品川区議会自民党

品川区議会自民党は、令和5年度品川区一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、同災害復旧特別会計の各予算に賛成します。

また、森澤区長が就任後、初の予算編成において、区長選挙での公約・政策をスピード感を持って予算案で示し、実現へ向けた姿勢と行動力に、心から敬意を表します。

私たちの要望の多くが反映された予算案、特に所得制限のない給食費の無償化、带状疱疹ワクチン接種への助成、病児保育の拠点増設、新庁舎整備、町会・自治会への支援、防災対策、高齢者・障害者福祉の充実、水辺の利活用、環境リサイクル、ボルダリングやスケートボードなどアーバンスポーツやダンスへのニーズに応える整備、留学等子どもたちの国際交流の機会拡大、ヤングケアラーや引きこもり支援など、気持ちを含めた委員会質疑を行いました。

物価上昇への対応と地域経済の回復と支援、区民の生命を守り、区民の幸せを強く意識した「行政と議会の連携」をお約束し、品川区議会自民党の意見表明と致します。

## 品川区議会公明党

公明党は、令和5年度予算編成の過程において、前区長並びに新区長に対し、それぞれ予算要望を行いました。

学校給食費・高校生医療費無償化、補聴器購入費・带状疱疹ワクチン接種費助成の重点施策が実現した他、出産・子育て応援事業、すまいるスクール仕出し弁当事業、グループホーム等福祉施設整備、認知症関連事業、デフレリピーク応援や手話普及事業、パートナーシップ事業、アピアランスケア、子宮頸がん9価ワクチン接種導入、新型コロナウイルス感染症対応検証、SDGs未来越都市応募、フードドライブ常設化、水辺魅力向上と船旅事業、不燃化・耐震化や災害物資受援体制強化、Maas活用、マンション管理計画制度等が予算化されました。また、新公会計制度を活用した行政評価が実施されることにより、財政の見える化と効率的・効果的な運営の進展、さらに区民サービス向上に活かすことが期待されます。

妊娠・出産・育児の切れ目ない支援や若者支援、防災を始め、喫緊の課題である少子化への対応に全力を挙げて取り組むとともに、高齢者と子育て世代、町会とマンションなど支え合う地域共生社会の構築も含め、会派からの意見・要望を真摯に受け止め、今後の区政へ活かされるよう要望します。

## 日本共産党品川区議団

コロナ禍や物価高騰で区民生活が追い詰められる中、岸田自公政権は大軍拡に踏み出しました。国の悪政に追随する区政は転換こそ必要です。以下、要望します。

- ▼区の増収は物価高に苦しむ区民や中小企業の直接支援に▼高すぎる国保料は値下げを、子どもは無事に▼特養ホーム・障害者グループホームに希望者が全員入れる増設計画を
- ▼地域に1か所もない地域包括支援センターは地域でチームアプローチができるよう増設を▼保健師の大幅増員を
- ▼補聴器購入費助成は所得制限を撤廃し、18歳から対象にし13.7万円まで拡充を
- ▼区立保育園民営化・削減検討、区立幼稚園閉園の方針は撤回を▼定員割れ私立保育施設へ補助の実施を
- ▼小中学校給食費無償化は区立だけでなく特別支援学校、私立等、全ての子どもを対象に
- ▼命の安全教育は包括的性教育の内容で実施を
- ▼超高層再開発は住民を追い出し、学区変更や地球温暖化にも逆行。まちづくりの破綻であり、中止を
- ▼現庁舎跡地と周辺一帯はPFIで特定大企業に提供するのは止めよ
- ▼環境破壊のリニア新幹線は国に中止を求めろ
- ▼羽田新ルートへの反対表明を
- ▼世論を広げ侵略を止めるために再度ロシアへ抗議文の送付を
- ▼岸田自公政権が進める大軍拡に反対を。